

SMilestone

二見中学校 第3学年
進路通信 第6号
2018(平成30)年4月27日

みなさんの進路選択の目印となりますように

中学校3年生の学習の手引

目標：進路実現に向けて、各教科で目標をもって学習に取り組む。

大切なこと

① 目標を持ち、自分から学習に取り組む姿勢を身につけよう。

2年生までで行ってきた進路学習が現実のものとして近づいてきました。遠い目標として、将来の職業を考えるとともに、近い目標として、中学校卒業後はどういう自分になりたいのかを考え、そうなるためにどうするのかを目標として日々の生活を送りましょう。部活動や学校生活でも責任が伴ってくる大変な時期ですが、ここで頑張った経験は将来に必ずつながります。

② 学校の授業を大切にしよう

学校生活の一番の基本は授業です。授業の準備をきちんと行いましょう。提出物の期限を守ったり、忘れ物をしないのはもちろんのこと、予習復習も計画的に行いましょう。授業でわからなかったことは、出来るだけ早く復習したり、先生に聞きに行ったりして、わからないまま残すことを減らしましょう。また、不思議に思ったことは素早く調べる習慣を身につけましょう。

③ 宿題だけで終わらせないようにしよう

日々の宿題や課題は期限内にやって当たり前という気持ちを持ちましょう。学習する内容がどんどん多く・難しくなるこの時期は、宿題をやるだけでは理解しきれないことも出てきます。特に3年生は受験に向けて教科書の知識だけでなく、自分の回りのさまざまな情報を拾い選択し社会の様子にも目を向けていきましょう。

教科の学習ポイント

- 国語：**
- ・学習する（した）単元について、声を出して教科書を読みましょう。新出漢字は予習ノートで繰り返し練習し、わからない言葉は辞書を引いて、意味を確認しましょう。学習後は、ワークなどの問題を解きましょう。
 - ・古典教材については、現代仮名遣いに直し繰り返し本文を音読しましょう。重要古語の意味を覚えましょう。
 - ・慣用句やことわざ、四字熟語は、便覧を活用して語彙力をつけましょう。

- 数学：**
- ・その日の授業の振り返りをし、わからなかった問題や時間が足りずにできなかった問題をもう一度解いてみましょう。
 - ・テストでできなかった問題は繰り返し練習をしましょう。理解ができれば類似問題に挑戦し、力をつけていきましょう。
 - ・時間をかけてじっくり考えたり、生活の中に置き換えたりするなどして考えましょう。
 - ・基礎計算を繰り返し練習し、計算力を高めましょう。

- 社会：**
- ・予習として、教科書を読み、重要な語句やわからない語句を確認しノートにまとめましょう。
 - ・復習として、問題集に取り組み、間違えたところを中心に繰り返し見直しましょう。また、再度、教科書を読み、ノートを整理しましょう。

- 理科：**
- ・ノートやプリントで学習した内容をくり返し覚え、知識を定着させましょう。
 - ・観察・実験の目的や方法、結果、考察を自分の言葉で説明できるように整理して理解しましょう。
 - ・目に見える現象をよく理解して、類似する現象が頭の中でイメージできるようにしましょう。
 - ・ワークの応用問題等に根気強く取り組んで、初めて出会う問題でも今までに学習した内容を活用して解ける力を身につけましょう。（家庭学習用プリントもしっかりチャレンジしよう）

- 英語：**
- ・ワーク等の問題集で、その日のポイントを復習しましょう。
 - ・区切りとりズムを意識した音読練習も継続していきましょう。
 - ・英語の物語などをよんで、長文に慣れ親しみましょう。
 - ・日頃からラジオやテレビ、CDなどで、生の英語を聞く機会をできるだけ多く持ちましょう。
 - ・単語を繰り返し練習しましょう。